

オペアンプ回路の設計・評価技術

概要

アナログ回路設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたシミュレーションや計測結果による検証を通して、オペアンプ回路の設計技術とその評価技術を習得します。

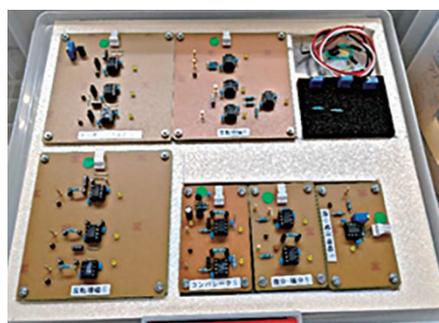
対象者

電子機器の回路設計・開発に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者

コース番号	日 程	時 間	日数	総時間	定員	受講料
4D027	9/9 (水)、9/10 (木)	9:00 ~ 16:00	2日	12H	10人	10,500円

内 容

1. コースの概要及び留意事項
 - (1) コースの目的
 - (2) 専門的能力の現状確認
 - (3) 安全上の留意事項
2. オペアンプの知識
 - (1) オペアンプの動作モデル
 - (2) オペアンプの動作
 - (3) 各種増幅回路への応用
3. オペアンプ利用回路の知識
 - (1) 動作原理
 - (2) 部品の役割
 - (3) 入出力特性
4. オペアンプ利用回路の設計方法
 - (1) 設計手順
 - (2) 設計コンセプト
 - (3) 設計のポイント
 - (4) シミュレーション
5. オペアンプ回路の設計・評価実習
 - (1) 回路設計
 - (2) 回路製作
 - (3) 動作確認と特性の測定
 - (4) レビュー（評価）
6. まとめ
 - (1) 実習の全体的な講評及び確認・評価



実習用教材

使用機器	各種測定機器、実習用基板、パソコン、回路シミュレータ (LTspice)
使用テキスト	自作テキスト
受講者持参品	筆記用具、軽作業ができる服装
講 師	北陸職業能力開発大学校 講師
ステップアップ	
受講者の声	回路について、使用目的や原理を理解することができた。